

石橋正二郎 家業を發展させるべく地下タビを発明してゴム業界に進出、(ブリヂストン・タイヤ)を興して世界的企業に。

いしばししょうじろう

帝国憲法発布1889 = 福岡県久留米で、仕立物業を営む家の次男に生まれる。

日清戦争始・1894 = 5歳 :

健康で腕白な兄に対して、虚弱で内向的ながら抜群の成績を挙げて育ち、

子規句歌革新1898 = 9歳 :

最年少で久留米商業学校に進み、神戸高等商業学校への進学を希望していたが、

日露戦争終・1905 = 16歳 :

満鉄発足・1906 = 17歳 : 卒業。心臓病で臥していた父の要請で、兄とともに家業を継ぎ、兄が志願兵で入隊中に、

韓国反日暴動1907 = 18歳 : *父の反対を押し切って足袋製造の専業にし、見込み大量生産に踏み切る。以後、除隊して復帰した兄とともに、製品の売込みに苦闘しながらも拡大し、

伊藤博文暗殺1909 = 20歳 : 新工場建設にまで漕ぎ着け、

韓国併合・1910 = 21歳 : 父が死去。

明治天皇没・1912 = 23歳 :

上京した際に初めて自動車を見ると、早速思い切って購入するとともに兄に運転免許を取得させ、自動車による足袋の宣伝・販売を始めて大成功、

第一次大戦始1914 = 25歳 :

足袋の価格をサイズに拘わらず一足二十銭に均一とするや爆発的なヒットとなって売り上げを伸ばし、

民本主義・1916 = 27歳 :

本格政党内閣1918 = 29歳 :

新工場完成とともに、日本足袋会社を設立して、業界の四天王の一角を占めるに至る。

その後も拡張を続けるうちに、パブルが崩壊して売り上げが急減するようになると、底にゴムを貼った地下足袋を発明、

原敬首相暗殺1921 = 32歳 :

地下足袋製造を開始。

関東大震災・1923 = 34歳 :

<関東大震災>後の復興に素速く対処して一気に売込み、以後、ズック靴などへ展開して事業を拡大、

護憲三派圧勝1924 = 35歳 : 久留米に帰郷してきたかつての絵の教師で画家の坂本繁二郎と出会い、以後、家族ぐるみの付き合いをする

とともに、青木繁の作品を守ってほしいと聞かされ、のちの美術館設立へとつながる。

治安維持法・1925 = 36歳 :

共産党事件・1928 = 39歳 :

ゴム靴専門工場を建設。

世界恐慌・1929 = 40歳 :

兄の反対を押し切って、自動車タイヤの国産化を計画し、

海軍軍縮条約1930 = 41歳 :

日本足袋会社社長となる。苦労の末、生産に成功すると、

満州事変・1931 = 42歳 :

*ブリヂストンタイヤ会社を設立。

五一五事件・1932 = 43歳 :

フォード本社の試験にも合格して、はやくも輸出を始め、

ゼネラル・モーターズ等の採用も実現して、

帝人疑獄事件1934 = 45歳 :

本格的な久留米工場を完成。

芥川直木賞始1935 = 46歳 :

海外からの関税圧力が起きてくると、

二二六事件・1936 = 47歳 :

市場拡大に向けて体制を整え、

日中戦争始・1937 = 48歳 :

日本足袋会社を日本ゴム会社と改称。_ゴム業界のトップメーカーとして石橋財閥を築き上げるが、

第二次大戦始1939 = 50歳 :

*日中戦争拡大とともに、タイヤも配給制となり、

日米開戦・1941 = 52歳 :

.....1942 = 53歳 :

軍の圧力で、社名を日本タイヤに改めながら、東京に新社屋が完成して本社移転するも、

創価学会検挙1943 = 54歳 :

生産は著しく低下し、

敗戦・1945 = 56歳 :

空襲で本社が焼失、<敗戦>によって海外資産の全てを失う。

海外社員の引揚げが完了するのに3年かかるなか、久留米・横浜工場がほとんど無傷だったことも幸いし、

新憲法施行・1947 = 58歳 :

*日本ゴム社長を退任して以後、ブリヂストンタイヤ会社の経営に専念、

更成る大企業へと發展させる一方、

三大事件・1949 = 60歳 :

_ブリヂストン自転車を独立させ、

朝鮮戦争始・1950 = 61歳 :

自動車産業に進出。折からの朝鮮特需で順調に拡大を始め、

独立回復・1951 = 62歳 :

東京京橋にブリヂストンビル建設、

メデ-事件・1952 = 63歳 :

ブリヂストン美術館を開設して収集してきた東西の美術品を展示。

TV放送始・1953 = 64歳 :

_業界トップになる。

国連加盟・1956 = 67歳 :

創立25年を記念し、郷里へ、石橋文化センターを寄贈。

なべ底不況・1957 = 68歳 :

日本合成ゴム社長。

安保闘争・1960 = 71歳 :

タイタイ病始・1961 = 72歳 :

東京・大阪証券取引所に上場し、

全国総合計画1962 = 73歳 :

自伝「私の歩み」を刊行。技術センターを完成させ、

TV宇宙中継始1963 = 74歳 :

長男に譲って、*社長を退任し、会長となる。

東京リボルヴ 1964 = 75歳 :

日経連・経団連常任理事。

霞ヶ関ビル・1968 = 79歳 :

デミング賞を受賞。

大阪万博・1970 = 81歳 :

田中角栄逮捕1976 = 87歳 :

_没した。

「この人どんな人」、加来耕三「創始者の研究」、山田風太郎「人間臨終図巻」、「目でみる日本人物百科」、人物文庫「日本創業者列伝」、インターネット、